

ちほめんNews Vol.52

2020.2.20

守山市×近畿財務局大津財務事務所

地域・未来ミーティング を開催しました！！



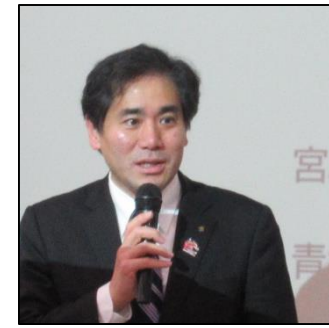
参加者による記念撮影



会場 Future lab

地方創生の取組みとして「起業家の集まるまち、守山」と銘打ち、様々な取組みを行っている守山市から、行政、地域金融機関、支援機関らによる交流・情報共有の場を設け、まち全体で起業支援の機運を醸成したいとの相談を受け、若者の起業支援などを目的としたSDGs情報発信拠点“Future lab”で、地域・未来ミーティングを共催しました。

ー イベント概要 ー



冒頭挨拶

青木近畿財務局長
(左)、
宮本守山市長 (右)

当日の参加者は30名にのぼり、地域金融機関においては担当者から支店長まで幅広い層が参加したほか、当局からは青木近畿財務局長、橋本大津財務事務所長が参加しました。また、開会に当たって、司会から「実施中にかかってきた電話は、まさに起業の相談の電話かもしれない」とのことで、携帯電話の電源はONにしておくよう周知するなど、こうした企画ならではの雰囲気の中、会はスタートしました。

冒頭挨拶では、守山市の宮本市長から「集まった皆さんとの連携で起業を支える環境を整えていきたい」、当局の青木局長から「これからも起業のまちとして飛躍することを期待している」とお話しいただきました。



— 特別講演概要 —



講師

Ascent Business
Consulting 株式会社
代表取締役 北村貴明 氏

まずは、「起業家を支えるまちづくり」と題した特別講演を実施しました。講演では、これまでコワーキングスペースを運営する中で出会った起業家との体験談をベースに、起業・創業が社会に与える影響や、起業に必要なもの／ことについてお話しいただきました。

そして、起業／創業支援を担うのは、行政、地域金融機関、教育機関、経済界、先輩経営者、地元住民の皆であると訴え、次のディスカッションを促しました。

起業/創業支援とは

3. 気持ちは誰が担う？

→皆です



※ 特別講演資料より



— ディスカッション概要 —



ファシリテーター

株式会社いろあわせ
代表取締役 北川雄士 氏

「起業が身近になるための3つのアイデア」をテーマに、自由席で構成された5～6名のグループでディスカッションを展開しました。ディスカッションでは、子どもたちへの起業教育から、守山市版マナーの虎（事業のプレゼンをもとに出資するかつての某テレビ番組のパロディ）といったユニークなアイデアまで飛び出し、白熱したものとなりました。

また、アイデア発表の場面では、聴衆から大きな笑い声があがるなど、会場に一体感が生まれ、和やかな雰囲気のまま閉会となりました。

